

【参加者募集】 福祉教育「こころプロジェクト」 授業参観のお知らせ ～中学1年生と一緒に、ふくしを学びませんか～

毎年、市内の公立中学校3校で、福祉教育「こころプロジェクトチーム」(有志の専門職や地域活動者等から組織される社協内チーム)が、福祉の授業を行っています。今年の授業は、各学校と連携し、地域公開型(授業参観型)として行います。中学生の授業と一緒に学びたい方は、この機会にぜひご参加ください、

様々なマイノリティへの理解を深めるため…

子どもたちの学びを共有するため…

排除のない社会(いじめのない学校生活)を考えるため…

『生きづらさを抱えた人と地域で共に暮らす ～発達障がいの方への理解から～』

中学1年生の授業にご参加ください

- * 久木中学校: 令和元年 6月 17日 (月) 14:30～15:20 (6校時) 体育館
- * 沼間中学校: 令和元年 6月 24日 (月) 10:50～11:40 (3校時) 1学年フロア
- * 逗子中学校: 令和元年 7月 9日 (火) 9:50～10:40 (2校時) 体育館

【久木中学校は、「社協広報誌さくら貝」の掲載時間から変更となっています。
こちらのチラシの時間(14:30～15:20)が正しい時間です。】

～生徒感想～ (過去実践より…)

- ・普段、意識していなかったことを考えて、周りの人から理解されるのが難しい人たちの気持ちを考えた授業は学ぶことが多くあった。
- ・自分自身を見つめ直す良い機会になった。相手と関わる時、お互いを見つめ合って生きていこう。
- ・障がいのある人への考え方も前向きになった。自分と違う人も分かる、知ろうと行動することが大切。



内 容 ・全体講話 50分(講師:宇都宮短期大学 人間福祉学科 教授 宮脇文恵氏)
・沼間中学校と逗子中学校は、全体講話の後、各クラス授業を2コマ(100分)行います。
各クラスでは、DVD や疑似体験、ワークシートを使用して、学びを深めます。
(学校により、各クラス授業の参加も可能な場合があります。詳しくは、社協へお問い合わせください。)

対 象 地域住民(関心のある方どなたでもお申込みいただけます)※**中学1年生の授業に参加してもらいます。**

申 込 各日程の3日前までに、社協 地域福祉推進係まで。**【要申込】**(*学校での申込受けはしていません。)

その他 ・中履きをご持参ください。 ・自家用車での来校はできません。
・授業は生徒の後ろから、立った状態での参観となりますのでご了承ください。

問合せ 逗子市社会福祉協議会 地域福祉推進係

電話 046-873-8037 FAX046-872-2519 e-mail vc@zushi-shakyo.com

*申込の方は、**【参加希望の学校名・名前・住所・電話番号】**をお知らせください。



この事業は逗子市からの委託事業です